Japan Cast Iron Cover & Waste Fitting Association

JCW 規格　取扱説明書

３版

ＪＣＷ製品を安全にご使用いただくために

ＪＣＷ２０１	床排水トラップ
ＪＣＷ２０２	流しトラップ
ＪＣＷ２０３	床上掃除口
ＪＣＷ２０４	排水金物
ＪＣＷ２０５	通気金具
ＪＣＷ１０３	弁桝ふた
ＪＣＷ１０４	弁きょう
ＪＣＷ１０５	量水器桝ふた
ＪＣＷ３０１	ルーフドレン
ＳＨＡＳＥ-Ｓ ２０９	鋳鉄製マンホールふた

２０００年１０月１日　制定（初版）

２００８年　４月１日　改正（２版）

２０１３年　４月１日　改正（３版）

日本鋳鉄ふた・排水器具工業会

JCW 201 床排水トラップ を安全にご使用いただくために

☆ 床排水トラップの選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上のご注意

1) JCW 工業会会員は，JCW 201 に適合した規格品を製造しています。

2) 種類及び呼びは，**表 1** に示します。

表 1　種類及び呼び

種　　類			呼　　び
P　　形	非防水層用	T3A・T3A(SU)	40，50，65，80，100
	防水層用	T3B・T3B(SU)	40，50，65，80，100
変形Ｐ形	非防水層用	T16A・T16A(SU)	50，80
	防水層用	T16B・T16B(SU)	50，80
わ ん 形	非防水層用	T5A・T5A(SU)	50，65，80，100
	防水層用	T5B・T5B(SU)	50，65，80，100

※ ストレーナ及び金具枠がステンレス製の場合は，種類の後に(SU)と表記する。

3) 床排水トラップには，防水層用と非防水用があります。

4) ストレーナは，総重量 1kN(約 100kgf)を超える台車の荷重には耐えられません。
この荷重を超えて使用すると，破損により事故及びケガをするおそれがあります。

施工上のご注意

1) 接続管との接合は，水もれ等がないように確実に施工して下さい。
※ 詳細は別紙技術資料**「ねじ配管接続時の注意点」**を参照して下さい。

2) 金具枠の上面は，仕上げ面と同じ高さになるように施工して下さい。

3) ストレーナ等の損傷防止のため，施工中は養生をして下さい。

4) 完成時には，ふた及び金具枠のねじ込み部のゴミ及び汚れ等を清掃して下さい。

5) 防水層用は，水抜き孔をふさがないように施工して下さい。

取扱上のご注意

1) 持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。

2) 製品は，変形やキズがつき易いので丁寧な取り扱いをして下さい。

3) 塗装やめっきにキズがつくと錆が発生し易くなりますので，取り扱いにはご注意下さい。

4) 配管及び部品のねじ部を損傷しないように，取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1) 床排水トラップは，長期間使用しないと水が蒸発しトラップ機能が損なわれ，排水管内の臭気及び虫等が侵入する事があります。
2) 排水トラップのわんを取り外したまま使用すると，トラップ機能が損なわれ排水管内の臭気及び虫等が侵入する事があります。わんは取り外したまま使用しないで下さい。
3) トラップ底面に掃除口を付けたものは，掃除後プラグを確実に締め付けて下さい。
4) ストレーナは必ず付けてご使用下さい。ゴミ等が流れ込むとトラップや排水管の詰まりの原因となります。また，ストレーナは適時清掃して下さい。
5) 排水トラップの本体に砂やゴミがたまると，水が流れにくくなります。機能維持のため定期的に清掃して下さい。
6) 薬品等で清掃しないで下さい。腐食のおそれがあります。
7) ストレーナが破損したり紛失したりした場合は，速やかに取り替え又は補充をして下さい。ケガをするおそれがあります。

JCW 202 流しトラップ を安全にご使用いただくために

☆ 床排水トラップの選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上のご注意

1) JCW 工業会会員は，JCW 202 に適合した規格品を製造しています。

2) 種類及び呼びは，**表 1** に示します。

表 1　種類及び呼び

種　　類		呼　　び
非防水層用	T14AA(ストレーナ付き)	40，50
	T14AB(ふた付き)	
防水層用	T14BA(ストレーナ付き)	40，50
	T14BB(ふた付き)	

3) 流しトラップには，金属製流し用とコンクリート製流し用があります。

4) 流しトラップには，ストレーナ付きとふた付きがあります。ふたは，構造上完全に水を止めることはできません。

施工上のご注意

1) 流しとの接合部や接続管との接合は，水もれ等がないように確実に施工して下さい。部品を付け間違うと水もれの原因になります。

2) 埋込み金具の上面は，仕上げ面と同じ高さになるように施工して下さい。

3) ストレーナ等の損傷防止のため，施工中は養生をして下さい。

4) 完成時には，トラップ内部のゴミ及び汚れ等を清掃して下さい。

取扱上のご注意

1) 持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。

2) 製品は，変形やキズがつき易いので丁寧な取り扱いをして下さい。

3) 塗装やめっきにキズがつくと錆が発生し易くなりますので，取り扱いにはご注意下さい。

4) 配管及び部品のねじ部を損傷しないように，取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1) 流しトラップは，長期間使用しないと水が蒸発しトラップ機能が損なわれ，排水管内の臭気及び虫等が侵入する事があります。

2) 流しトラップのバスケットを取り外したまま使用するとトラップ機能が損なわれ，排水管内の臭気及び虫等が侵入する事があります。さらにゴミ等が流れ込むとトラップや排水管の詰まりの原因となります。バスケットは取りはずしたまま使用しないで下さい。
3) ストレーナは必ず付けてご使用下さい。ゴミ等が流れ込むとトラップや排水管の詰まりの原因となります。また，ストレーナは適時清掃して下さい。
4) 流しトラップの本体にゴミがたまると，水が流れにくくなります。機能維持のため定期的に清掃して下さい。
5) 薬品等で清掃しないで下さい。腐食のおそれがあります。
6) ふたは構造上，完全に水を止めることはできません。

JCW203 床上掃除口を安全にご使用いただくために

☆ 床上掃除口の選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上のご注意

1) JCW 工業会会員は，JCW 203 に適合した規格品を製造しています。

2) 種類及び呼びは，**表 1** に示します。

表 1　種類及び呼び

種　　類		呼　　び
非防水層用	COA・COA(SU)	40，50，65，80，100
防 水 層 用	COB・COB(SU)	40，50，65，80，100

※ ふた及び金具枠がステンレス製の場合は，種類の後に(SU)と表記する。

3) 床上掃除口には，防水層用と非防水層用があります。

4) 床上掃除口は，総重量 3kN(約 300kgf)を超える台車の荷重には耐えられません。
この荷重を超えて使用すると，破損により事故及びケガをするおそれがあります。

施工上のご注意

1) 接続管との接合は，水もれ等がないように確実に施工して下さい。
※ 詳細は別紙技術資料**「ねじ配管接続時の注意点」**を参照して下さい。

2) 金具枠の上面は，仕上げ面と同じ高さになるように施工して下さい。

3) ふた等の損傷防止のため，施工中は養生をして下さい。

4) 完成時には，ふた及び金具枠のねじ込み部のゴミ及び汚れ等を清掃して下さい。

5) 防水層用は，水抜き孔をふさがないように施工して下さい。

取扱上のご注意

1) 持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。

2) 製品は，変形やキズがつき易いので丁寧な取り扱いをして下さい。

3) 塗装やめっきにキズがつくと錆が発生し易くなりますので，取り扱いにはご注意下さい。

4) 配管及び部品のねじ部を損傷しないように，取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1) ふたは，ねじ込み式になっています。必ず専用の工具を使って開閉して下さい。

2) パッキンは，点検等でふたを外す時に紛失しないようにご注意下さい。パッキンがないと臭気がもれるおそれがあります。

3) 薬品等で清掃しないで下さい。腐食のおそれがあります。
4) 床上掃除口の上に設備及び機器類を設置しないで下さい。維持管理の支障になります。
5) ふたが破損したり紛失したりした場合は，速やかに取り替え又は補充して下さい。ケガをするおそれがあります。

JCW 204 排水金物 を安全にご使用いただくために

☆ 排水金物の選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上のご注意

1) JCW 工業会会員は，JCW 204 に適合した規格品を製造しています。

2) 種類及び呼びは，**表 1** に示します。

表 1　種類及び呼び

種　類		呼　び
排 水 共 栓	SNA・SNA(SU)	40，50，65，80，100
	SNA-R・SNA-R(SU)	40，50，65，80，100
	SNA-O・SNA-O(SU)	40，50，65，80，100
流し排水金物	SNB(ふた付き)	32，40，50，80
	SNC(ストレーナ付き)	32，40，50，80
床 排 水 金 物	C・C(SU)	40，50，65，80，100
	D・D(SU)	32，40，50，65，80，100，125，150，200

※ 共栓がゴム製の場合は種類の後に-R と表記し，O リング付は-O と表記する。
ストレーナ，共栓及び金具枠がステンレス製の場合は種類の後に(SU)と表記する。

3) 排水金物は，設置場所又は取り付け器具の構造に最適な種類をご使用下さい。

4) 流し排水金物には，ストレーナ付きとふた付きがあります。ふたは，構造上完全に水を止めることはできません。

5) 床排水金物のストレーナは，総重量 1kN(約 100kgf)を超える台車の荷重には耐えられません。この荷重を超えて使用すると，破損により事故及びケガをするおそれがあります。

施工上のご注意

1) 接続管との接合は，水もれ等がないように確実に施工して下さい。
※ 詳細は別紙技術資料**「ねじ配管接続時の注意点」**を参照して下さい。

2) 流し排水金物の流しとの接合部は，水もれ等がないよう確実に施工して下さい。

3) 排水共栓は，金具枠の変形により水もれを起こす事があります。金具枠の施工時には，強い衝撃を与えないで下さい。また，パイプレンチは使用しないで下さい。

4) 金具枠及び埋込み金具の上面は，仕上げ面と同じ高さになるように施工して下さい。

5) ストレーナ等の損傷防止のため，施工中は養生をして下さい。

6) 完成時には，共栓及び金具枠の合わせ面のゴミ及び汚れ等を清掃して下さい。

取扱上のご注意

1) 持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。
2) 製品は，変形やキズがつき易いので丁寧な取り扱いをして下さい。
3) めっきにキズがつくと錆が発生し易くなりますので，取り扱いにはご注意下さい。
4) 配管及び金具枠のねじ部を損傷しないように，取り扱いにはご注意下さい。
5) 排水共栓は，金具枠及び共栓の変形により水もれを起こす事があります。取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1) ストレーナは必ず付けてご使用下さい。ゴミ等が流れ込むとトラップや排水管の詰りの原因となります。また，ストレーナは適時清掃して下さい。
2) 排水共栓は，テーパすり合わせ部にキズをつけないようにご注意下さい。水もれの原因となります。
3) めっき部は，直接薬品等で清掃しないで下さい。めっきがはがれる事があります。
4) 共栓，ストレーナ及びふたが破損したり紛失したりした場合は，速やかに取り替え又は補充をして下さい。ケガをするおそれがあります。

JCW205 通気金具を安全にご使用いただくために

☆ 通気金具の選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上のご注意

1）JCW 工業会会員は，JCW 205 に適合した規格品を製造しています。

2）種類及び呼びは，**表 1** に示します。

表 1　種類及び呼び

種　　類		呼　　び
埋　込　型	VA2	50，80，100
	VC-BF	50，65，80，100，125，150
	VC-BA	
露　出　型	VC-EF	50，65，80，100，125，150
	VC-EA	

3）通気金具には，埋込型と露出型があります。

施工上のご注意

1）接続管との接合は，水もれ等がないように確実に施工して下さい。

※ 詳細は別紙技術資料**「ねじ配管接続時の注意点」**を参照して下さい。

取扱上のご注意

1）持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。

2）製品は，変形やキズがつき易いので丁寧な取扱いをして下さい。

3）塗装やめっきにキズがつくと錆が発生し易くなりますので，取扱いにはご注意下さい。

4）配管及び部品のねじ部を損傷しないように，取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1）通気金具は機能維持のため，定期的に清掃して下さい。

2）ふたを取り外した後は，必ず元に戻して下さい。通気管の詰まりの原因になります。

3）薬品等で清掃しないで下さい。腐食のおそれがあります。

JCW 103 弁桝ふた を安全にご使用いただくために

☆ 弁桝ふたの選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上の警告

1) JCW 工業会会員は，JCW 103 に適合した規格品を製造しています。

2) 種類及び呼びは，**表 1** に示します。

表 1　種類及び呼び

種　類	呼び	弁の呼び径
B-1	150	40 以下
MHA-P	300	50 ～ 80
	450	100 ～ 200

備考 1. B-1 の許容通過車両は，小型乗用車以下とする。

2. MHA-P は，**SHASE-209 鋳鉄製マンホールふた**の簡易密閉形(パッキン式)1500K による。

3) 適用の範囲は建物内, 建物敷地内, 公園敷地内及び敷地周辺道路(公共の車道を除く)です。B-1 は安全荷重 5kN，MHA-P は安全荷重 15kN の範囲でご使用下さい。適用の範囲及び安全荷重を超えて使用すると破損により事故及びケガをするおそれがあります。

解説表　安全荷重における許容通過車両

安全荷重［kN］	許容通過車両
15	4トントラック 普通乗用車(2001cc以上)
5	小型乗用車(2000cc以下)

備考. 規格上の安全荷重は，加重体の設置面積換算の関係から 2.5kN となっています。

施工上のご注意

1) コンクリートで枠全体を受ける状態に施工して下さい。枠の破損により事故及びケガをするおそれがあります。

2) 傾斜地でのご使用をお控え下さい。設計通りの安全荷重が確保されないことがあります。

3) 枠の上面と床の仕上げ面は，同じ高さになるように施工して下さい。つまずいてケガをするおそれがあります。

取扱上のご注意

1) 持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。
2) 取り扱いには手袋をご使用下さい。指のケガや骨折をするおそれがあります。
3) 手荒な取り扱いはしないで下さい。破損するおそれがあります。
4) 外部からの強い衝撃を与えないで下さい。破損するおそれがあります。
5) 鋳鉄製品の塗装にキズがつくと錆が発生し易くなりますので，取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1) ふたが破損したり紛失したりした場合は，速やかに取り替え又は補充して下さい。落下事故により，死亡または重傷を負う可能性があります。
2) ふたの表面が摩耗した場合は，速やかに取り替えて下さい。滑ってケガをするおそれがあります。
3) 錆が発生した場合は，清掃のうえ再塗装をして下さい。
4) 枠内の溝の中に砂や小石等が入るとガタツキやふたの飛び出しの原因となります。定期的に清掃して下さい。
5) パッキン式の製品は，損傷状況を確認のうえ取り替えて下さい。
6) ふたの開閉時に手足を挟まれないようにご注意下さい。
7) ふたを開けて作業する場合は，安全確認を行って下さい。
8) 適用範囲及び安全荷重を超えた車両が通行しないようにして下さい。破損することがあります。

○ **備考　解説表**は，**SHASE-S 209(**社団法人 空気調和・衛生工学会規格**)**より抜粋

JCW 104 弁きょう を安全にご使用いただくために

☆ 弁きょうの選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上の警告

1）JCW 工業会会員は，JCW 104 に適合した規格品を製造しています。

2）種類及び呼びは，**表 1** に示します。

表 1　種類及び呼び

種類	呼び	弁の呼び径
B5-1	80	50 以下
B5-2		
B6-1A	125	100 以下
B6-1B		
B6-2A		150 以下
B6-2B		

備考 1. 許容通過車両は，小型乗用車以下とする。

2. 接続管の管種によって，呼びの実内径は異なる。

3）適用の範囲は建物内, 建物敷地内, 公園敷地内及び敷地周辺道路(公共の車道を除く)です。安全荷重 5kN の範囲でご使用下さい。適用の範囲及び安全荷重を超えて使用すると破損により事故及びケガをするおそれがあります。

解説表　安全荷重における許容通過車両

安全荷重［kN］	許容通過車両
5	小型乗用車(2000cc以下)

備考.　規格上の安全荷重は，加重体の設置面積換算の関係から B-5 が 1.25kN，B-6 が 2.5kN となっています。

施工上のご注意

1）枠と接続管の接続部は，確実に施工して下さい。

2）コンクリートで枠全体を受ける状態に施工して下さい。枠の破損により事故及びケガをするおそれがあります。

3）傾斜地でのご使用をお控え下さい。設計通りの安全荷重が確保されないことがあります。

4）枠の上面と床の仕上げ面は，同じ高さになるように施工して下さい。つまずいてケガをするおそれがあります。

取扱上のご注意

1) 持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。
2) 取り扱いには手袋をご使用下さい。指のケガや骨折をするおそれがあります。
3) 手荒な取り扱いはしないで下さい。破損するおそれがあります。
4) 外部からの強い衝撃を与えないで下さい。破損するおそれがあります。
5) 鋳鉄製品の塗装にキズがつくと錆が発生し易くなりますので，取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1) ふたが破損したり紛失したりした場合は，速やかに取り替え又は補充して下さい。落下事故により，死亡または重傷を負う可能性があります。
2) ふたの表面が摩耗した場合は，速やかに取り替えて下さい。滑ってケガをするおそれがあります。
3) 錆が発生した場合は，清掃のうえ再塗装をして下さい。
4) 枠内の溝の中に砂や小石等が入るとガタツキやふたの飛び出しの原因となります。定期的に清掃して下さい。
5) ふたの開閉時に手足を挟まれないようにご注意下さい。
6) ふたを開けて作業する場合は，安全確認を行って下さい。
7) 適用範囲及び安全荷重を超えた車両が通行しないようにして下さい。破損することがあります。

○ **備考　解説表**は，**SHASE-S 209(**社団法人 空気調和・衛生工学会規格**)**より抜粋

JCW 105 量水器桝ふた を安全にご使用いただくために

☆ 量水器桝ふたの選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上の警告

1）JCW 工業会会員は，JCW 105 に適合した規格品を製造しています。

2）種類及び呼びは，**表 1** に示します。

表 1　種類及び呼び

種　類	量水器の呼び径
MB-1	25～32
MB-2	40～65
MB-3	80～150

3）適用の範囲は建物内, 建物敷地内, 公園敷地内及び敷地周辺道路(公共の車道を除く)です。安全荷重 5kN の範囲でご使用下さい。適用の範囲及び安全荷重を超えて使用すると破損により事故及びケガをするおそれがあります。

解説表　安全荷重における許容通過車両

安全荷重［kN］	許容通過車両
5	小型乗用車(2000cc以下)

施工上のご注意

1）コンクリートで枠全体を受ける状態に施工して下さい。枠の破損により事故及びケガをするおそれがあります。

2）傾斜地でのご使用をお控え下さい。

3）枠の上面と床の仕上げ面は，同じ高さになるように施工して下さい。つまずいてケガをするおそれがあります。

取扱上のご注意

1）重量の大きい製品は，運搬及び移動を複数の人員で行って下さい。

2）持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。

3）取り扱いには手袋をご使用下さい。指のケガや骨折をするおそれがあります。

4）手荒な取り扱いはしないで下さい。破損するおそれがあります。

5) 外部からの強い衝撃を与えないで下さい。破損するおそれがあります。

6) 鋳鉄製品の塗装にキズがつくと錆が発生し易くなりますので，取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1) ふたが破損したり紛失したりした場合は，速やかに取り替え又は補充して下さい。落下事故により，死亡または重傷を負う可能性があります。

2) ふたの表面が摩耗した場合は，速やかに取り替えて下さい。滑ってケガをするおそれがあります。

3) 錆が発生した場合は，清掃のうえ再塗装をして下さい。

4) 枠内の溝の中に砂や小石等が入るとガタツキやふたの飛び出しの原因となります。定期的に清掃して下さい。

5) ふたの開閉時に手足を挟まれないようにご注意下さい。

6) ふたを開けて作業する場合は，安全確認を行ってください。

7) ふたの上を車両が通行しないようにして下さい。破損することがあります。

○ **備考　解説表**は，**SHASE-S 209**(社団法人 空気調和・衛生工学会規格)より抜粋

JCW 301 ルーフドレンを安全にご使用いただくために

☆ ルーフドレンの選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上のご注意

1) JCW 工業会会員は，JCW 301 に適合した規格品を製造しています。

2) 種類及び呼びは，**表 1** に示します。

表 1　種類及び呼び

種　類		呼　び
ろく屋根用たて形	RJ-AA(ねじ込み式)	80，100，125，150
	RJ-AB(差し込み式)	75，100，125
ろく屋根用よこ形	RJ-BA(ねじ込み式)	80，100，125，150
バルコニー中継用	RJ-CA(ねじ込み式)	50，80，100
	RJ-CB(差し込み式)	50，75，100
バ ル コ ニ ー 用	RJ-DA(ねじ込み式)	50，80，100
	RJ-DB(差し込み式)	50，75，100

3) ルーフドレンには，アスファルト防水層用，シート防水層用，塗膜防水層用，モルタル防水層用があります。

4) ルーフドレンには，ねじ込み式と差し込み式があります。
配管が屋内を通る場合は，ねじ込み式をご採用下さい。

施工上のご注意

1) 本体は，所定の位置に確実に固定して下さい。

2) 本体と接続管は，水もれ等がないように確実に施工して下さい。
※ ねじ込み式は，別紙技術資料**「ねじ配管接続時の注意点」**を参照して下さい。

3) 本体のねじ部には，モルタル等が入らないようにして下さい。

4) 完成時には，本体内部のゴミ及び汚れ等を清掃して下さい。

取扱上のご注意

1) 持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。破損したり，足の上に落としたりするとケガをするおそれがあります。

2) 手荒な取り扱いはしないで下さい。破損するおそれがあります。

3) 外部からの強い衝撃を与えないで下さい。破損するおそれがあります。

4) 塗装にキズが付くと錆が発生し易くなりますので，取り扱いにはご注意下さい。

5）ねじ部や差し込み部を損傷しないように取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1）ストレーナは必ず取り付けてご使用下さい。ゴミ等が流れ込むと，排水管の詰まりの原因になります。

2）清掃や点検のためストレーナを取り外した後は，必ず元に戻して下さい。

3）ストレーナが破損したり紛失したりした場合は，速やかに取り替え又は補充をして下さい。

4）ストレーナに砂及びゴミ等が溜まると排水の流れに支障を起こします。機能維持のため定期的に清掃して下さい。

5）錆が発生した場合は，清掃のうえ再塗装して下さい。

鋳鉄製マンホールふた を安全にご使用いただくために

☆ 鋳鉄製マンホールふたの選定，施工については専門知識のある人が行って下さい。

選定上の警告

1）JCW 工業会会員は，**SHASE-S 209** に適合した規格品を製造しています。
2）種類，呼び及び安全荷重は，**表 1〜4** に示します。

(1)　マンホールふた

表 1

種　　類		大きさの呼び［mm］								安全荷重［kN］
水封形	5000K	300	350	400	450	500	600	750	900	50
	1500K	300	350	400	450	500	600	750	900	15
	500K	300	350	400	450	500	600	750		5
簡易密閉形(パッキン式)	5000K	300	350	400	450	500	600	750	900	50
	1500K	300	350	400	450	500	600	750	900	15
	500K	300	350	400	450	500	600			5
密閉形(テーパ・パッキン式)	5000K				450	500	600	700		50
	1500K				450	500	600	700		15
	500K				450	500	600			5
中ふた付き密閉形(テーパ・パッキン式)	5000K							700	800	50
	1500K							700	800	15
密閉形(ボルト・パッキン式)	500K				450	500	600			5

(2)　床化粧マンホールふた

表 2

種　　類		大きさの呼び［mm］		安全荷重［kN］
簡易密閉形(パッキン式)	1500K	450	600	15
密閉形(ボルト・パッキン式)	1500K	450	600	15

(3)　インタロッキングブロック用化粧マンホールふた

表 3

種　　類		大きさの呼び［mm］		安全荷重［kN］
簡易密閉形(パッキン式)	5000K	450	600	50

(4)　格子ふた

表 4

種　　類		大きさの呼び［mm］							安全荷重［kN］
角形格子ふた	5000K	300	350	400	450	500	600	700	50
	1500K	300	350	400	450	500	600	700	15
	500K	300	350	400	450	500	600		5

3) 種類別の主な用途は下表によって下さい。
使用用途を誤ると臭気や水もれなどが発生するおそれがあります。

解説表-1　鋳鉄製マンホールふたの種類別の主な用途

鋳鉄製マンホールふたの種類 ＼ 用途			屋内槽類						屋外槽類						排水ます(枡)・その他					
			汚水・雑排水槽	ゆう(湧)水槽	雨水槽	消火用水槽	雑用水水槽	飲料用水槽	汚水・雑排水槽	雨水槽	消火用水槽	地下油タンク	雑用水槽	屋内汚水・雑排水ます(桝)	屋外汚水・雑排水ます(桝)	集水ます(桝)	雨水ます(桝)	浄化槽類	ハンドホール	配管用トレンチなどの点検口
マンホールふた		水　封　形							○	○					○		○	○		
マンホールふた		簡易密閉形 (パッキン式)		○	○	○	○		○		○		○		○			○	○	○
マンホールふた		密閉形 (テーパ・パッキン式)	○				○	○			○	○	○	○					○	○
マンホールふた		中ふた付き密閉形 (テーパ・パッキン式)										○								
マンホールふた		密閉形 (ボルト・パッキン式)	† ○	† ○	† ○			† ○												
化粧マンホールふた	床化粧マンホールふた	簡易密閉形 (パッキン式)		○	○	○	○		○		○		○		○			○	○	○
化粧マンホールふた	床化粧マンホールふた	密閉形 (ボルト・パッキン式)	○				○	○			○	○	○	○					○	○
化粧マンホールふた	インタロッキングブロック用化粧マンホールふた	簡易密閉形 (パッキン式)													○	○	○		○	○
格子ふた		角形格子ふた														○	○	○		

注 †　背圧がかかると予想される場合

4) 適用の範囲は建物内，建物敷地内，公園敷地内及び敷地周辺道路(公共の車道を除く)です。安全荷重の範囲でご使用下さい。
適用の範囲及び安全荷重を超えて使用すると破損により事故及びケガをするおそれがあります。

解説表-2　安全荷重における許容通過車両

安全荷重［kN］	許容通過車両
50	大型トラック・バス
15	4トントラック 普通乗用車(2001cc以上)
5	小型乗用車(2000cc以下)

施工上のご注意

1) 5000K，1500K，500K はそれぞれ安全荷重が異なりますので間違えないように据え付けて下さい。安全荷重を超えて使用すると破損により事故及びケガをするおそれがあります。
2) コンクリートで枠全体を受ける状態に施工して下さい。枠の破損により事故及びケガをするおそれがあります。
3) 傾斜地でのご使用をお控え下さい。設計通りの安全荷重が確保されないことがあります。
4) 枠の上面と床の仕上げ面は，同じ高さになるように施工して下さい。つまずいてケガをするおそれがあります。
5) 水封形の 5000K・1500K と 500K は寸法が異なりますので，間違えないように据え付けて下さい。

取扱上のご注意

1) 重量の大きい製品は，運搬及び移動を複数の人員で行って下さい。
2) 持ち運び及び輸送には，充分ご注意下さい。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。
3) 取り扱いには手袋をご使用下さい。指のケガや骨折をするおそれがあります。
4) 手荒な取り扱いはしないで下さい。破損するおそれがあります。
5) 外部からの強い衝撃を与えないで下さい。破損するおそれがあります。
6) 塗装にキズがつくと錆が発生し易くなりますので，取り扱いにはご注意下さい。

維持管理上のご注意

1) ふたが破損したり紛失したりした場合は，速やかに取り替え又は補充して下さい。落下事故により，死亡または重傷を負う可能性があります。
2) マンホールの中に入って清掃などする場合は，安全確認を行って下さい。酸欠および落下により，死亡又は重傷を負う可能性があります。
3) ふたの表面が摩耗した場合は，速やかに取り替えて下さい。滑ってケガをするおそれがあります。
4) 錆が発生した場合は，清掃のうえ再塗装をして下さい。
5) 枠内の溝の中に砂や小石等が入るとガタツキやふたの飛び出しの原因となります。定期的に清掃して下さい。
6) 水封形の場合は枠内の溝に，常時水を絶やさずにご使用下さい。水がなくなると臭気が上がることがあります。
7) パッキン式の製品は，損傷状況を確認のうえ取り替えて下さい。
8) ふたの開閉時に手足を挟まれないようにご注意下さい。
9) ふたを開けて作業する場合は，安全確認を行って下さい。
10) 適用範囲及び安全荷重を超えた車両が通行しないようにして下さい。破損することがあります。

○ **備考　解説表**は，**SHASE-S 209**(社団法人 空気調和・衛生工学会規格)より抜粋

日本鋳鉄ふた・排水器具工業会　会員会社（５０音順）

会社名	郵便番号	住所・連絡先
アンデス産業㈱	〒130-0011	東京都墨田区石原 4-14-12 TEL 03-3625-5561 FAX 03-3625-6248
伊藤鉄工㈱	〒332-0011	埼玉県川口市元郷 3-22-23 TEL 048-224-2745 FAX 048-222-3379
㈱オオタケファンドリー	〒455-0025	愛知県名古屋市港区本星崎町字南 4047番16 TEL 052-619-6288 FAX 052-619-6712
カネソウ㈱	〒510-8101	三重県三重郡朝日町大字縄生 81番地 TEL 0593-77-4747 FAX 0593-77-5691
㈱小島製作所	〒454-0027	愛知県名古屋市中川区広川町 5-1 TEL 052-361-6551 FAX 052-361-6556
西部機材㈱	〒812-0016	福岡県福岡市博多区博多駅南 6-11-20 TEL 092-431-4561 FAX 092-481-0734
第一機材㈱	〒115-0045	東京都北区赤羽 1-64-11 TEL 03-3902-3141 FAX 03-3902-9960
ダイドレ㈱	〒550-0011	大阪府大阪市西区阿波座 1-13-15 TEL 06-6531-4360 FAX 06-6531-4598
㈱中部コーポレーション	〒511-0944	三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰 1533-1 TEL 0594-32-1126 FAX 0594-32-1115
㈱ニムラ	〒511-0102	三重県桑名市多度町香取532 TEL 0594-48-2750 FAX 0594-48-2748
㈱長谷川鋳工所	〒332-0015	埼玉県川口市川口 1-5-14 TEL 048-226-3333 FAX 048-226-3318
福西鋳物㈱	〒550-0015	大阪府大阪市西区南堀江 4-25-17 TEL 06-6541-2924 FAX 06-6531-4994